

若葉が萌えて、目の覚めるような緑の山野に、目の覚めるような青空が広がり、

大安寺地区の自然の豊かさが生き生きと脈打つ季節となりました

校園長 竹本 俊穂

子どもたちが体験活動を行うのには最適の季節です。今回は、5月に行われた体験活動における子どもたちの楽しそうな様子や表情などをご紹介します。

よもぎケーキを作りました (幼稚園) [5月14日 (金)]



堤防で摘んだヨモギを使って、ヨモギのケーキを作りました。ヨモギをすり鉢ですり潰すことでヨモギのいい匂いを感じることができました。作ったヨモギケーキとコッペサンドを持って学校まで出かけました。遊具で遊んだり、堤防のツルで綱引きしたり、楽しい時間を過ごすことができました。



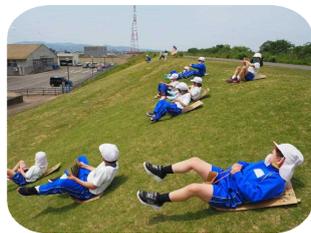
遠足に行ってきました

<越前松島水族館→トリムパークかなづ> (小学校1・2年生) [5月14日 (金)]

水族館へ出かけ、様々な海の生き物を見ました。サメやエイなどとふれあうこともでき、興味津々でした。また、イルカショーの見学では「おお！すごい！」という歓声があがり、迫力のあるショーを楽しみました。トリムパークかなづでは遊具で遊びました。とても思い出に残る一日になりました。



<県内水面総合センター→はたや記念館ゆめおーれ勝山> (小学校3～5年生) [5月14日 (金)]



内水面総合センターでは本年度最初の訪問団体ということで大歓迎されました。サクラマス的一生について学び、この日のために特別にアユを放流してもらい、水遊びも体験できました。お天気に恵まれ、堤防で段ボールそりも満喫しました。午後は、ゆめおーれ勝山で、蚕から生糸を取り出すことを学んだり、世界に一つの手織りコースター



作りを体験しました。5年生をリーダーに全力で楽しんだ一日でした。

さつまいもを植えました (小学校1・2年生) [5月20日 (木)]

1, 2年生が池上治義さんに教えていただいて、さつまいも(紅金時)の苗植えをしました。秋には、大きなサツマイモができるように、子どもたちは一本一本に願いを込めて、ていねいに植えた後、たっぷりと水をかけていました。



校内体育大会！

(幼小中学生)〔5月18日(火)〕



今年度も春の区民体育祭が中止となりましたので、昨年度に引き続き、幼稚園・小学校・中学校合同で体育大会を行いました。前日まで降り続いた雨はあがりましたが、グラウンド状態が十分に回復しなかったため体育館で実施しました。応援団長3名による力強い選手宣誓の後、中学生による応援パフォーマンスに始まり、3色に分かれて、園児・児童と生徒による種目で競ったり、交流したりしました。

全員参加の運動会の定番「玉入れ」や園児が中学3年生を見つけて一緒にゴールする「いっしょにゴール!」、大玉をみんなで協力して転がす「大玉転がし」などに、リレー中にお尻で風船を割る「ケツ圧測定」のような新種目も加わり、とても楽しく新鮮な体育大会になりました。最後は、代表選手による「大会リレー」で盛り上がりました。また、大会運営では、準備体操や放送による進行等で小学校の高学年ががんばりました。



〈各色の団長の感想〉

- ・白組(小林実杜)：白組全員の力で優勝できて、ものすごく嬉しかったです。応援パフォーマンスが成功したのもとても嬉しかったです。中学校最後の体育大会でしたが、みんなのおかげで最高の思い出にすることができました。
- ・青組(小寺正留)：応援パフォーマンスでは練習の成果を十分に発揮できました。応援席や大玉転がしで小さい子と話ができ、昨年の体育大会より積極的に関わることができました。団長としての役割もしっかり果たすことができました。
- ・赤組(田安愛子)：負けてしまったけれどもとても嬉しかったです。最高の思い出になりました。体育大会はみんなの心が一つになります。園児や小学生は一生懸命に取り組むので心が浄化されます。コロナ禍の中でみんなと一緒にやれただけで幸せでした。



生徒会も元気です

(中学生)〔5月11日(火)〕

令和3年度の前期生徒総会を開催しました。田安愛子生徒会長を中心とする執行部から提案された議案(執行部や委員会の抱負や活動計画、予算など)が審議され、活発な質疑応答が行われました。



